

令和4年度 職員自己評価集計

《集計表》

児童発達支援センターつぼみ

		チェック項目	取組状況・改善目標	はい	いいえ	どちらともいえない
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	・十分な広さ確保されており、落ち着いた子がいる時の個別対応の部屋もある。 ・子の活動の部屋、遊びの部屋など職員間で人数を臨機応変に対応している。 ・部屋のスペースに対して人数が多い時がある。	14	0	0
	2	職員の配置数は適切であるか	・時により職員の人数のかたよりがある。状況に応じて対応できる時とそうでない時がある。 ・日によってはマンツーマンサポートが必要なため職員を増やす・当日調整して適切になるようにしている。 ・専門職(OT,ST等)配置の要望ある。 ・適切であるが職員の休みが重なると人手不足となる。 ・人数は足りていると思う。	14	0	0
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	・使用毎の部屋で区切られている事業あり、活動が流れてわかりやすい。また視覚的にも子どもが入ってよい部屋は扉がピンクと入っていけない部屋は扉の色が違う。 ・手順や収納場所の表示にイラストや写真等視覚的掲示を分かりやすく取り入れるとなおよいと思う。 ・気になる点や親御さんからの要望などあれば即対応している。 ・階段を使うことが多いので手をつなぐなど注意している。 ・必要な物以外は活動の部屋に貼らないことで刺激を少なくしている。階段のみなどバリアフリー ・情報伝達が適切かはわからない。	11	2	1
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	・広い園庭があれば、外遊びを。充分にでき体幹も鍛えられる。 ・1階に遊戯室はあるが、訓練室もあるとよい。 ・危険な所などすぐに改善している。 ・棚を取り付けたりと広く使えるようになりました。整理整頓を心がけより効率的活用を努めている。 ・トイレが年齢に合わせた作りになってなく課題である。	13	1	0
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	・1日職員とパート職員の情報共有に課題あり、掲示板の利用など工夫が必要。 ・限られた勤務時間の中で全てに参加できませんが気づいた事はできる限り自分の意見を発信していきたいと考えています。 ・担当中心に目標に対して話し合いは行っているが全体で振り返りを通して意見交換し、確認を行いながらはまだ不十分であると感じる。 ・2階がメインになっており、バリアフリーではない ・換気や消毒を行い、衛生面に気をつけて取り組んでいる。	14	0	0
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	・評価表を配布し、それを集計し、開示や改善に努める。 ・アンケートや意見箱を設置し、保護者の意見を聞いている。 ・保護者アンケートを実施し回覧しているので実施した評価をもとに職員全体で改善点など討議し、業務改善に努める。	14	0	0
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	・ホームページに開示している。 ・自己評価表及び保護者向け評価表を所内で回覧できるというと思うが個人的、主観的な意見もあるので課題や改善すべき点のみ討議できるといいと思う。	13	0	1
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	実施についてわからない。	13	0	1
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	・研修を毎月行っていたが、事例を検討しても支援の方法の変化は得られていないことは残念に思う。 職員研修は毎月全職員で実施している。様々なきづきがあり、よい学びの場となっている。 ・月1回、ケース検討会を実施している。これはいいのですが、もっと時間をさいてもらいさらに突っ込んだ討議を期待します。	14	0	0
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	・療育などセンターの体験をもとにアセスメントを行い個別支援計画を作成している。利用開始後も6ヶ月毎に面談を行い、評価しニーズに即した見直しを行っている。	14	0	0

適切な支援の提供	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	療育などセンターでの体験後のアセスメントや個別面談での聞き取り事項、確認事項を統一している。 ・過剰支援にならないためにも標準化されたものを知ることが充実した活動へ支援の内容が広がる。	14	0	0
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	職員へのフィードバックで情報共有があるとよい。必要に応じて個別支援検討会等で全体共有し、子どもの状況把握に努めなければと感じることが多い。職員全体で内容確認して共有はまだ不十分であると思う。必要な項目が適切に選択され具体的な支援内容を設定できるように努める。	14	0	0
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	・家庭と密に連絡を取り合っており、子どもの様子を毎日伝え合っています。職員間だけの支援にならないよう家庭と共有することを大切にしています。 ・適宜療育会議にて評価。	13	1	0
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	・毎週末、次週の活動を立て、書面にしている。 ・パートさんが入って行っていないなど共通支援が難しい面がある。 ・どういった内容におもいで行うのか説明がないのでマンネリ化が懸念される。	13	1	0
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	・月ごとに活動の内容プログラムや予定はされているが内容のマンネリ化がある。	13	1	0
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	継続性が必要なプログラムやST,OTが定期的に来訪するのはよい。子どもの発達特性や状況に応じて判断し、行えるので参考になる。	12	1	1
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	1日勤務職員は朝礼、終礼で行うがパートさんに対してが課題である。掲示板などで周知しているが不十分との意見。	11	2	1
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	・その日の子どもの気になる様子を話し合い互いにアドバイスしたり、工夫できることはないか話し合っている。相談するとみんな親身になって考えてくれるので心強い。 ・終礼の実施、パート職員との情報共有の工夫必要。 ・終礼後、翌日の打ち合わせをしている。 ・気づいた点や改善方法等、その都度共有できるのがベストだと思う。	12	2	0
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	毎日細かく記録している。 ・記録、話し合いはあるが前回の活動との比較がなく、振り返りも少ないのが残念である。	14	0	0
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	6ヶ月毎の行う個別面談の他、必要に応じて適宜面談を行い、モニタリングを行っている。	14	0	0
	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	同センター内の相談支援事業を利用している支援体制を活かし、相談員と担当職員とで随時直接情報交換や協議の実施。	13	1	0
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	個々の必要に応じて子供家庭センターをはじめとし保健師や関係する機関と連携している。	14	0	0
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	該当児いない。	0	0	0

関係機関 や保護者 との連携	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	該当見えない。	0	0	0
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	コロナ禍のためお互いに直接会議等の受け入れ態勢を整えるのが難しいが必要の応じて連絡を取り合い情報交換を行っている。	14	0	0
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	例年お互いの見学や情報交換を行っている。	14	0	0
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	・コロナ禍において難しいところでもあるが、法人内の児童事業所とは隔月会議の実施や自立支援協議会への参画。 ・研修実施などはコロナ禍の影響で難しい面もあるが今はリモート研修主流。 ・最近、保育所等訪問支援の依頼が少なくなっており、センターとしての機能強化、周知の必要性を感じる。	14	0	0
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	・コロナ禍において難しい所であり、一昨年より交流は殆ど開催してない。学生への実習の実施や小人数での見学の受け入れ、単独での研修受け入れのみ実施している状況。	1	13	0
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	定期的な自立支援協議会の会合や各部会への担当者での出席やネットワーク会議に参加し、情報の共有と課題解決に努めている。	10	2	2
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	・保護者から子どもの悩みなど相談があればその都度対応している。 ・親子通所の保護者と送迎時に担当が対応している。また相談員に直接連絡で保護者の要望や困り事など寄せられる。個別面談時に子どもの状況や課題について説明し共有している。	14	0	0
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	ペアレント・プログラムを30年度より開始し、今後も実施に努めていきます。今年度は2クールが終了した。3クール目を試みたが受講生不足で実施を残念した。	14	0	0
保護者	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	行っている。療育の一環として保護者向けに懇談会を開き、相談の場を設けている。	14	0	0
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	児童発達支援管理責任者からの説明のほか、見直しの時には相談員からも支援内容の詳細を説明し、同意を得ている。	12	0	2
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	・相談支援やコンシェルジュ事業の実施。 ・保護者から相談あれば話し合いの場の設置している。	14	0	0
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	・コロナ禍で難しいところでもあるが、適宜保護者通園日を分散しての実施。 ・「いぶきの会」はありますが、ここ2年程実施してない。	11	3	0

への説明責任等	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	<ul style="list-style-type: none"> 朝の登園時間帯での保護者からの相談はその場でなく、相談室での対応又は前もって時間を設けての対応が望ましい。 コンシェルジュ配置。利用者などについて様々な相談を受け、適切な支援を検討し、関係機関に繋げている。センター内でも面談を受け付けるようになっているが、定期的にお頼りで日付を決め保護者に発信することでより充実させることができると思う。 	14	0	0
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	<ul style="list-style-type: none"> 毎月「つぼみ」だよりを発行して配布。 日常的に職員から保護者に声かけ相談しやすい環境づくりやニーズの掘り起こしをおこなっていく必要があると思う。 	14	0	0
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	投書箱は鍵付きであり、日ごろから個人情報に配慮している	14	0	0
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	<ul style="list-style-type: none"> 理解が低い保護者へは分かりやすい言葉で伝えるよう配慮している。 1日の予定表や簡単なやり取りの際、絵・写真・実物等の視覚的な配慮を徹底してほしいと思う。 	13	1	0
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	<p>コロナ禍で招待することはできないが、近隣の方へイベント時に利用児が製作した物を配布したりしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 学生などの実習受け入れや見学者の受け入れは感染対策に協力してもらい受け入れてる。 	9	5	0
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	マニュアルは作成している。また訓練の定期的実施している。見直しや振り返りを全体で意見交換できるとよいと思う	14	0	0
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	毎月実施している。またいろんな場面を想定し、実施。	14	0	0
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	利用開始前に小児科診察を書面にて書類提出している。注意すべきことは再度職員間で周知必要だと思う。	14	0	0
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	<ul style="list-style-type: none"> 検査結果を提出して頂き、医師の指示に基づく対応の統一徹底を行う。 アンケートの実施。アレルギーのある子どもは職員間で共有。 	11	1	2
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	<ul style="list-style-type: none"> 事例をあげて、支援・対応を共有している。 職員会議で話し合い改善している。 	13	1	0
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	<ul style="list-style-type: none"> 適宜研修会を実施している。 より良い支援をするため話し合いの場を設けている。 ケガや過失があった場合に状況の説明、対応、反省点など話し合い、共有は大事と思う。 	13	1	0
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	事例検討などで研修会を実施しているが、実践を伴わないと思われることもある。同じやりとりがなされることもある残念な気もする。みんなで情報の共有し、緊張感を持つことが大事では。	9	0	5